

みんなで日本一の星空を守ろう!



# ほしぞらからの手紙

- 市民と星空をつなぐ大野市の星空通信 -

vol.4  
2022年 冬編



## 大野市の星空情報

### 福井県自然保護センターにて 星空案内人の養成講座が行われました

天体を楽しみたい人へ星空解説などを行う「星空案内人(星のソムリエ®)」の養成講座が、福井県自然保護センターで行われました。昨年の11月に全ての講座が終了し、無事に受講生全員が「準案内人」に認定され、大野市から約20名の、星のソムリエ®が誕生しました。

近年、市内で活躍されていた解説員の方の卒業が続き、「解説員不足になってしまうのでは…？」と心配の声もありましたが、本講座をきっかけに、また大野の星空案内人が増えていったら良いですね。

### 他にもたくさん♪大野の星空News

- \* 環境省が主催する『星空の街・あおぞらの街』全国大会の、令和5年度開催候補地に、大野市が選ばれました。
- \* 阪谷小学校にて、大野市の星空を宣伝するCMが制作されました。
- \* 下庄小学校の校内掲示板にて、星空保護区の取り組みが紹介されました。



### 大野市の星空を たくさんの人へ届けられるように

昨年は星空保護区の認定へ向けて、大野市の星空のことや光害の基礎知識など、市民の皆さまと情報を共有した1年でした。今年は市外の方にも、大野市の星空について、知ってもらえるような取り組みができればと考えています。2022年も、大野の星空を一緒に盛り上げていただけたら嬉しいです。



## 冬の夜空はロマンチック

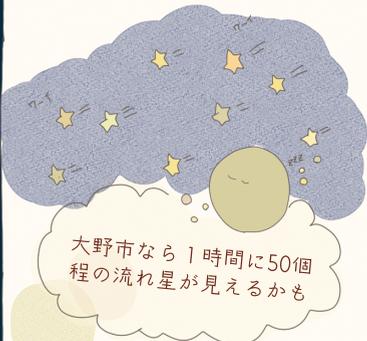
いつもよりキラキラとかがやく星と共に  
真冬の天体観測を楽しもう

冬の夜空は空気が澄むため、星たちがいつも以上にかがやいて見えます。ただ見上げるだけでも満足してしまいそうですが、今年の1月には見逃せないビッグイベント「しぶんぎ座流星群」が。温かい服を着て真冬の夜空も楽しみましょう。

### 今年は「しぶんぎ座流星群」が当たり年! 新年初の三大流星群を楽しもう

観測条件の良い年が少ない「しぶんぎ座流星群」。今年は、流星群がもっとも活発になる大極が1月4日と予想されているのですが、前日が新月なので月明かりの心配がありません。

また、ピークになる日の出前(3時~5時と予想)には、流星が出てくるように見える「放射点」(今回は、北斗七星の近く)の位置が高くなるため、観測もしやすいでしょう。



大野市なら1時間に50個  
程の流れ星が見えるかも

### 「しぶんぎ座」は存在しない?

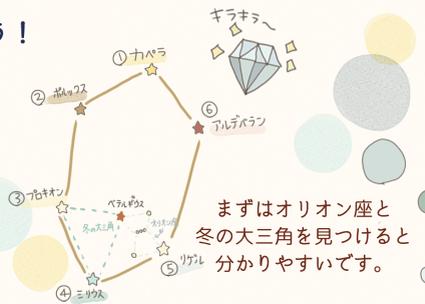
実は「しぶんぎ座」は、現在正式に認められている88星座のなかに存在していません。昔フランスの天文学者が名付けたものの、過去、星座が増えすぎて国際天文学連合が整理を行った際に、公式から外されたようです。



### 夜空にかがやく「冬のダイヤモンド」を見つけよう!

明るい星が多い冬の夜空。ぜひ見つけて欲しいのが、一等星を六角形に結んだ「冬のダイヤモンド」。ぎょしゃ座のカペラ、ふたご座のポルクス、こいぬ座のプロキオン、おおいぬ座のシリウス、オリオン座のリゲル、おうし座のアルデバランを結びます。

星座アプリなどを利用しながら、探してみてください♪



まずはオリオン座と  
冬の大きな三角を見つけると  
分かりやすいです。

### 星ほごmobileのご紹介

星空保護区についてもっと知りたい方や、過去の「ほしぞらからの手紙」を読みたい方は、右のQRを読み込み、星ほごmobileからご覧ください。



### お知らせ

★ 次回のほしぞらからの手紙は、2022年4月を予定しています。

★ お問い合わせ  
info@starry-ono.jp (星結事務所)

星結事務所  
FaceBook

